

ドルジャンチ～初誕生日のお祝い

U.C 記者（韓国）

ドルジャンチとは

ドルジャンチとは、韓国の初誕生日を祝う宴です。「ドル」という言葉の意味は赤ん坊が生まれた日から一年になる日を意味します。「ジャンチ」は祝宴という意味の韓国語です。この日になると、親戚をはじめ、周りの知人を招待して赤ん坊の初誕生日を祝うパーティーを開きます。ドルジャンチの由来を見ると、赤ん坊の死亡率が高かった昔、愛する子供が無事に成長することを祈りながら、初誕生日を迎えたことを祝ったことから始まった慣習が今まで続いているそうです。

ドルビン（服）とは

この日になると、新たに用意した服を着ますが、それを「ドルビン」と言います。「ハンボク」という韓国の伝統的な服です。「ハンボク」には袋が付いていて、その中に五色の糸とお金を入れます。糸は長生きすることを、おかねはお金持ちになることを祈るそうです。

ドルサン（お膳）とは

「ドルジャンチ」の食べ物と云ったら、主に果物ともちです。その季節の新鮮な果物とさまざまなもちを並べたお膳をドルサンと言います。韓国は昔から祝いの日は必ずもちを用意します。ドルジャンチのモチは種類だけで12種類位にもなり、おもち一つ一つが意味を含んでいるそうです。たとえば、「白雪もち」は生きていきながらこの世に乱れないで育ててほしいという意味が含まれています。

ドルザビ（品物選び）とは

ドルジャンチのハイライトと言うと品物選びの「ドルザビ」があります。「ドルザビ」とはお膳の上に糸、ナツメ、鉛筆、お金などをおいて赤ん坊に選ぶようにして未来の職業を占ってみる事です。しかし、これは本当の占いではなく、ただ赤ん坊の可愛らしいしぐさを見ながら喜ぶことに意味があります。品物が持つ意味を紹介すると次のとおりです。

まず、糸は長生きすることを、米はいつも食べ物に困らないことを表します。ナツメは子孫繁栄、ノートと鉛筆は勉強好き、つまり学者になることを意味します。そして、今は無くなっていますが、昔は弓は勇ましさを表し、男性の場合、お膳の上に載せたそうです。



占いはあたる？

赤ん坊の初誕生日を祝うのは本当にいいことだと思います。これが元々韓国だけの行事なのかどうかは分かりませんが、確かに昔から続いてきた韓国の伝統的なお祝い日です。私が赤ん坊だった時の「ドルジャンチ」を母から聞かせてもらったことがあります。

私は品物選びで鉛筆を選んだそうです。しかし、私は勉強好きではないので、どうも確かな占いではないことは明らかになっています。(笑い)

「ドルジャンチ」の写真が残ってないのが残念です。この「ドルジャンチ」という行事がこれからもずっと続いて行ってほしいです。

(2006/03/06)